

第46回(2023年度)

全国JOCジュニアオリンピック春季大会

会場：東京アクアティクスセンター

期日：2024年3月27日(水)～2024年3月30日(土)

5 女子 100m 自由形 (11～12歳) 予選 記録 PB

30位 丹所潤瑠 1toSWIM 小学6 1:01.28 🇯🇵

71 女子 200m 自由形 (11～12歳) 予選 記録 PB

33位 丹所潤瑠 1toSWIM 小学6 2:13.79 🇯🇵

137 女子 200m 自由形 (13～14歳) 予選 記録 PB

46位 玉置侑衣 1toSWIM 中学2 2:07.61 🇯🇵

21 女子 400m 自由形 (13～14歳) 予選 記録 PB

13位 玉置侑衣 1toSWIM 中学2 4:20.06 🇯🇵

63(21) 女子 400m 自由形 (13～14歳) B決勝

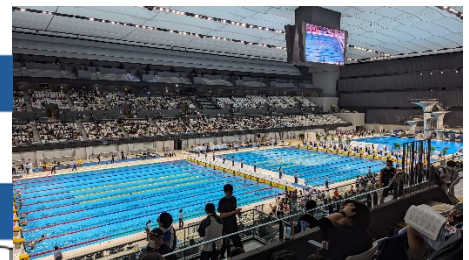
3位 玉置侑衣 1toSWIM 中学2 4:19.17 🇯🇵

135 女子 800m 自由形 予選 C S 記録 PB

17位 玉置侑衣 1toSWIM 中学2 8:51.16 🇯🇵



昨年夏東京に引っ越した山下樟くんと再会、リレーメンバーとして2種目に出場。夏は個人でも標準突破を目指して頑張っています。



日本中のジュニアスイマーの憧れの大会である、第46回(2023年度)全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会に、1toSWIMスイミングスクールから上記の選手2名が出場しました。

会場は東京オリンピックが開催された東京アクアティクスセンター(短水路)。夏に続き連続出場です。

春の大会は25m(短水路)仕様で開催、現在世界最高峰の施設を誇る同会場で今回も全力を尽くしてきました。前回同様マルチレース出場を果たした2名は着実に日本のトップスイマーへの道を歩みつつあります。

日本のジュニアオリンピックカップは間違いなく世界トップレベルです。小・中学生が日本代表を追い詰める記録を連発する異様な雰囲気、圧倒されつつ、高い壁に全力で挑みました。

丹所潤瑠選手は今回2種目に出場PB(自己ベスト)更新とはなりませんでした。前回夏の大会よりランキングを大きくアップすることが出来ました。玉置侑衣選手は得意の400m自由形でB決勝(予選9位から16位の選手に出場権が与えられる)進出。B決勝ではPBを更新し3位へとランキングをあげてきました。

2人とも大舞台PBを更新すれば決勝に手が届く位置まで実力を付けてきました。今後の活躍が楽しみです。体調に留意しハードなトレーニングに耐え、力をつけて欲しいと思います。ご声援頂いた会員の皆様、今後とも応援の程お願い致します。

報告：一田

